

事業計画書

事業名	交流を促し新しい関係性を築く「シンマチ」
実施場所	沼津市新町4
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2020年 12月 1日 ~ 2021年 3月 31日

◎事業概要

※事業の概要を100~200字で簡潔に記載して下さい(事業の紹介などで使用します)。

本事業は、沼津市新町にある空き家を改修し、市内で暮らす“複業”を行っている人やこれから“起業”する人、新しいイベントを企画する人などを対象に、ドロップインして一人で仕事するためのオフィスではなく、会議スペースのある空間を整備して貸出しを行い、質の高い交流によって新しいサービスや価値を生み出す「場」をつくる事業です。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか(事業を行うきっかけ(地域の問題点や課題、社会背景など)や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか)を記載して下さい。

これからの新しい働き方としてオンラインやリモートワークは必須となってきた一方、現実の空間において質の高い「交流」が生み出す創造力やアイデアの価値が高まってきていると言われています。

例えば事業所を持たない個人事業主や法人など、賃貸事務所という大きなリスクをとることなく働くことが可能となり、沼津市内でも近年では、ドロップイン型のシェアオフィスなどが増えており、今後もますます加速していくのではないかと思います。

そこで本事業では、駅から徒歩圏内にある空き家を改修し、そうした個人のドロップイン利用と、小規模から中規模の交流を可能とするハイブリッドな空間を交流の拠点として新たに整備し、これまでの知見や人脈を活用しながら運営することにより、30代の若者の持つ働く力を加速させて、新しい価値の創造を手伝っていくことを目的とした事業です。

◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
令和2年10月25日	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。 対象物件について賃貸借契約を締結
12月上旬	改修工事契約締結 解体撤去 着工
令和3年1月上旬	工事完了 什器・ネットワーク環境の整備・HPの作成
1月下旬	開業
令和3年3月上旬	成果指標を集計・検証
3月下旬	実績報告書の提出

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。			
本事業にて整備するスペースの利用者や利用者同士の交流により、新しい起業やイベント、関係人口の増加が見込まれ、地域活性化が期待できる。			
成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。	指標の 検証方法	※左記指標の検証方法を記載して下さい。
	月間利用者数 40名		令和3年2月の利用実態を調査

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

公益性 ・ 必要性	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>人口減少が進む日本社会において、今後も社会が豊かに発展していくためには、新たな働き方や効率の良い働き方へと変化していかなくてはならないと思います。今回の事業の利用対象者は、副業や複業をする若い世代や、子育てがある程度落ち着いた女性たちをターゲットとしています。彼らが社会に参画し、その生産力や経済力を発揮していくことはこれからの沼津にとって、非常に重要なことであると考えています。</p>
地域性	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>6年間、リノベーションまちづくりを進めてきた沼津市であるからこそ、その活動の中で生まれた人のつながりを利用し、交流の場として最大限活用でき、自ら行動する市民のサポートをできる事業になると考えています。</p> <p>また、実施場所である沼津市新町周辺には、飲食店なども集積しており、レンタルスペースの利用者がそれら飲食店にとって新たな利用者となることが見込めます。</p>
先導性	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>本事業の特徴は、ワークスペースの中心に質の高いキッチンとリビングを整備し、この場所を訪れた人が自由にその場所を使えることにあります。</p> <p>新しい事業やサービスのアイデアを生むためには、他社との楽しい会話や面白い経験が欠かせませんが、整備するキッチンやリビングがそのコミュニケーションを育むツールとして中心にある場所を計画しています。</p> <p>この場所を訪れたたくさんの人達がキッチンやリビングを共有し、その経験によって次の企画が生まれるといった、これまでの沼津にはない新しいタイプのオフィスを実現したいと考えています。</p>
発展性 ・ 継続性	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>人口減少が進む沼津においてまちが継続的に発展するためには、多くのひとが沼津と関係性を持ち、仕事や観光で関わっていくことが必要だと思えます。</p> <p>そのためには、外から訪れた人がまちの人たちと関われる場所が必要であり、そのためのスペースとして整備し運営をすることで、沼津の地域活性化に貢献していきたいと考えております。</p> <p>整備後の運営についても、近隣にあるゲストハウスや飲食店、シェアオフィスと連携できる体制を構築しあり、単独でなく地域として面白く選んでもらえる地域を目指していきたいと思えます。</p>

<p>実現性 ・ 妥当性</p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>最小限の費用によって最大の効果を発揮するために、これまで培ってきた経験を生かしリノベーションという手法を選び、空間を再生することとしました。これまで実施してきた、いくつかのリノベーションとDIYの経験を反映させるとともに、活動の中でつながったリノベーションの有識者たちと協力して、事業を進めていく体制を築いてあります。</p>
<p>活動に対する熱意</p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>まちをつくるのは、人だと思えます。 沼津にさらに面白い場所をつくり、面白い人が集まって化学反応がおきるような空間と企画、交流の場所をしっかりと運営していきたいと思っています。</p>

◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

<p>※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。</p> <p>今後も沼津が豊かに発展していくためには、新たな働き方や効率の良い働き方、より生産性の高いサービスへと私たちが変化し、地域ならではの継続的な仕事をする人を生みだしていかななくてはならないと思います。本事業の利用対象者は、副業や複業をする若い世代や、子育てがある程度落ち着いた女性たちをターゲットとしており、彼らが社会に参画し、その生産力や経済力を発揮していくことはこれからの沼津にとって欠かすことができないと考えております。</p> <p>本事業において交付金の対象とした部分は、まちづくりに興味のある人やこれまでにまちづくりに関わった人たちが、自由にアクティブに活動できる「まちのリビング」とし、無料で使える場所も用意し、チャレンジする多くの人を支えることができる場へとリノベーションします。さらにそのリビングにおいて、たくさんの人に参加してもらえるイベントを企画し、沼津において人と人の関係性を創り出していくことを予定しております。</p> <p>本事業で整備する空間を活かし、新しい仕事や働き方にチャレンジする沼津で暮らす人をサポートし、この事業をとおして新たなつながりを創造することで公共の利益に貢献していきたいと考えております。</p>
